

令和4年9月30日



# 園だより 10月号



荒川区立南千住第三幼稚園  
園長 佐野 実

運動、読書、成長の秋に

園長 佐野 実

強い台風には驚かされましたが、ようやく暑さが落ち着き、朝夕は秋らしい涼しさを感じるようになりました。2学期が始まって一か月経ち、子どもたちは幼稚園の生活リズムで元気に過ごしています。

9月の園だよりもお伝えしましたとおり、10月には運動会があります。幼稚園では、運動会当日はもとより、運動会に向けた活動が日頃の遊びや活動の充実につながり、子どもたちの成長を支えることを大切に考えています。運動会で使う道具や動きを遊びの中で体験することで、子どもたちは自分の好きな動きや得意な動きを見付けていきます。また、普段はあまりしたことのない動きを経験する中で、体の動かし方のバリエーションを増やしていきます。集団で遊ぶ時間もおのずと増えています。これらのこととは、子どもたちの脳の発達に有益なことだととも言われています。

もう一つ、読書（読み聞かせ）は一年中お勧めしているところですが、「読書の秋」にちなみまして、読み聞かせの際のポイントの一つをご紹介します。4歳くらいからは、読み聞かせの際に途中で止めて、内容に関して質問をはさむのもいいそうです。「ところで、おじいさんは何をしていた？」とか「猿と犬はどっちが先だった？」といった質問です。「どんなお話を教えてくれる？」と、内容を要約させる方法もあります。コミュニケーションが増えるとともに、言語感覚の成長にもつながると言われています。もちろん、お話を楽しむのが第一ですので、お子さんの楽しさを損ねない程度で、ほどほどが大切です。荒川区では親子で一緒に本に親しもうという取組「家読（うちどく）」（家族ふれあい読書）を推進しています。あらためて、親子で本に親しんでいただければと思います。

引き続き、季節の移り変わりを感じられるように環境づくりをするとともに、季節を生かし楽しみながら子どもたちの育ちを応援していきます。



## 10月の保育のねらい

- <年少>
  - ・教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。
  - ・秋の自然に触れて遊ぶことを楽しむ。
- <年中>
  - ・友達と関わりながら、体を動かすことの楽しさや心地よさを感じる。
  - ・遊びの中で、イメージや思いを自分なりに表現することを楽しむ。
  - ・身近な秋の自然に触れて遊ぶことを楽しむ。
- <年長>
  - ・共通の目的に向かって、友達と気持ちを合わせて取り組み、達成感を味わう。
  - ・秋の自然に触れ、自然物を遊びに取り入れて楽しむ。

## 令和5年度 入園募集のお知らせ

### ◆募集要項配布開始

日 に ち： 10月3日（月）から

### ◆入園申込受付

日 に ち： 11月上旬の2日間

時 間： 14:00～16:00

場 所： 幼稚園玄関

※日程は要項でご確認ください。

荒川区から発表があり次第、園HP  
にも掲載いたします。